

未来につなぐ富山市の教育 ～「教える」から「育てる」へ～





教育基本法第1条 「教育の目的」

教育は人格の完成を目指し、平和で民主的な国家及び社会の形成者として必要な資質を備えた心身ともに健康な国民の育成を期して行われなければならない。



教育基本法第5条 「義務教育」

第1項

国民は、その保護する子に、別に法律で定めるところにより、普通教育を受けさせる義務を負う。



教育基本法第5条 「義務教育」

第2項

義務教育として行われる普通教育は、各個人の有する能力を伸ばしつつ社会において自立的に生きる基礎を培い、また、国家及び社会の形成者として必要とされる基本的な資質を養うことを目的として行われるものとする。



これからの時代

1 多様性の時代

多様性の尊重：答えは一つではない

求められる資質・能力として・・・

→折り合いをつける力

※自由の相互承認

→コミュニケーション力 など



これからの時代

2 変化の激しい時代

求められる資質・能力として・・・

→初めての事柄にも柔軟に対応する力

→臆することなく果敢に挑戦する力

→仲間と協働する力

→批判的思考力

(クリティカル・シンキング)



これからの時代

3 「断片的な知識の習得」から 「生きて働く知識の獲得」へ

(例)

- ・ 物質の三態（気体・液体・固体）の学習
空に浮かぶ雲
- ・ 姿を変える水と「比重」
池の中のフナやコイ

未来につなぐ富山市の教育 ～「教える」から「育てる」へ～





未来につなぐ富山市の教育 ～「教える」から「育てる」へ～

子どもたちに身につけさせたい資質・能力等に基づく富山市教育委員会の施策

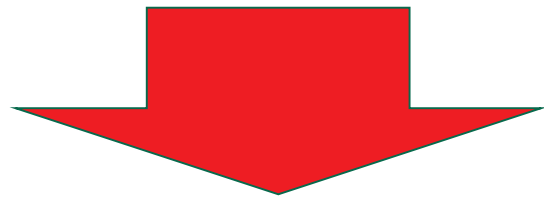
- ・主体的な学び研修会
- ・イェナプラン的教育の推進
- ・プレゼンテーション能力の育成（アルバ・エデュ）
- ・ICTを活用した授業の推進
- ・全小・中学校へのコミュニティ・スクール導入
- ・不登校対応

不登校特例校の導入検討、適応指導教室や相談室の充実、保護者対象の相談会の開催 など



未来につなぐ富山市の教育 ～「教える」から「育てる」へ～

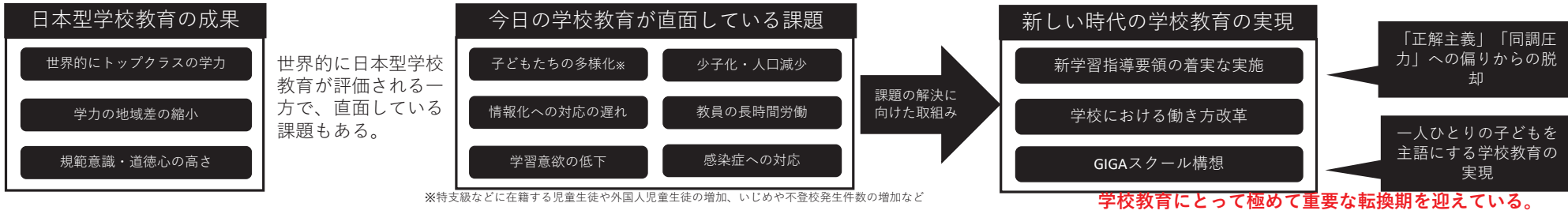
子どもたちに身につけさせたい資質・能力等に
基づく富山市教育委員会の様々な施策



体系的に整理

未来につなぐ富山市の教育
～「教える」から「育てる」へ～

我が国の学校教育の課題と変化



富山市でも、この時代の要請に対応していくことが求められている。

出典：中央教育審議会答申「令和の日本型教育の構築を目指して」

2. 多様な学びの場の提供

- 一定規模の集団の中で学ぶ環境づくり（学校規模の適正化）
- 適正化を進める間の子どもたちの学びの場の充実（小規模特認校のあり方）
- 悩みを抱える子どもの居場所づくり（適応指導教室や不登校特例校）
- ICT教育のための機器類や教材の充実
- 「医療的ケア運営協議会」設置に向けた調査研究

富山市立小・中学校再編計画

・学校再編推進 ・水橋地区義務教育学校整備 ・老朽化対策 ・GIGAスクール構想推進

1. 「主体性のある子どもの育成」の推進

- 知識・技能の習得と非認知能力の育成
- 教員の意識改革と授業改善
- 問題解決的な学習（PBL）の充実
- インクルーシブ教育推進
- イェナプラン的教育の推進
- 不登校児童生徒支援
- 授業におけるICT活用の促進
- 小学校高学年段階への教科担任制
- 休日における部活動の地域移行
- 教員の資質向上に向けた研修充実
- 教職員の確保 など

・イェナプラン的教育研修会 ・主体的な学び研修の実施（教員） ・アルバ・エデュによるプレゼン力向上

3. 保護者や地域との協働

- コミュニティ・スクールによる学校運営と教育活動の改善・充実
- 食育の普及啓発や食に関する学習・体験活動の充実
- 休日における部活動の地域移行（再掲）
- 教育に対する理解醸成のための広報・啓発活動

・CSの全市的拡大 ・保護者への啓発リーフレットの配布 ・教育フォーラムの開催

未来へつなぐ富山市の教育

施策の実行

子どもたちに必要な
資質・能力の育成

- 自ら課題を見つけ、主体的に判断し、よりよく問題を解決する力
- 自らを律しつつ、他人とも協調し、他人を思いやる心や感動する心など豊かな人間性
- たくましく生きていくための健康や体力と変化の激しい時代を生き抜く実践力

教育施策を深化・発展させる4つの視点（ビジョン）

- 発達段階を踏まえた一貫性のある9年間の学びを充実させる小中連携教育
- コミュニティ・スクール等地域に根差した学校づくり
- 学校の適正規模の確保と悩みを抱える子どもの居場所を用意する多様な学びの場の提供
- 教員が生き生きと健康で働き、子どもたちと向き合う時間を確保するための教員の働き方改革

我が国の学校教育の課題と変化

日本型学校教育の成果

世界的にトップクラスの学力

学力の地域差の縮小

規範意識・道徳心の高さ

世界的に日本型学校教育が評価される一方で、直面している課題もある。

今日の学校教育が直面している課題

子どもたちの多様化※

少子化・人口減少

情報化への対応の遅れ

教員の長時間労働

学習意欲の低下

感染症への対応

課題の解決に向けた取組み

新しい時代の学校教育の実現

新学習指導要領の着実な実施

学校における働き方改革

GIGAスクール構想

「正解主義」「同調圧力」への偏りからの脱却

一人ひとりの子どもを主語にする学校教育の実現

※特支級などに在籍する児童生徒や外国人児童生徒の増加、いじめや不登校発生件数の増加など

学校教育にとって極めて重要な転換期を迎えている。

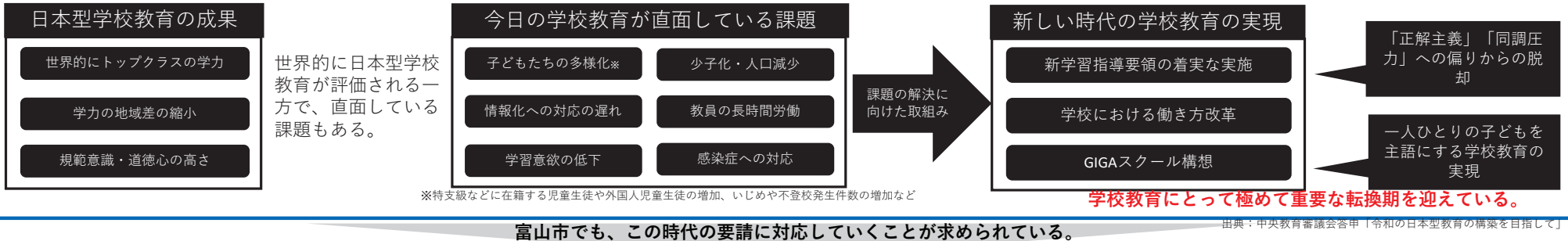
出典：中央教育審議会答申「令和の日本型教育の構築を目指して」

「未来へつなぐ 富山市の教育」全体像

～ 「教える」から「育てる」へ ～



我が国の学校教育の課題と変化



1. 「主体性のある子どもの育成」の推進

- 知識・技能の習得と非認知能力の育成
- 教員の意識改革と授業改善
- 問題解決的な学習（PBL）の充実
- インクルーシブ教育推進
- イエナプラン的教育の推進
- 不登校児童生徒支援
- 授業におけるICT活用の促進
- 小学校高学年段階への教科担任制
- 休日における部活動の地域移行
- 教員の資質向上に向けた研修充実
- 教職員の確保 など

・イエナプラン的教育研修会 ・主体的な学び研修の実施（教員） ・アルバ・エデュによるプレゼン力向上

・一人一人の個性を尊重
 ・3学年からなる異年齢グループ編制
 ・対話の重視 など

・非認知能力の育成
 ・問題解決的な学習、プロジェクト学習の充実
 ・教員の意識改革と授業改善 など

我が国の学校教育の課題と変化

日本型学校教育の成果

- 世界的にトップクラスの学力
- 学力の地域差の縮小
- 規範意識・道徳心の高さ

世界的に日本型学校教育が評価される一方で、直面している課題もある。

今日の学校教育が直面している課題

- 子どもたちの多様化※
- 少子化・人口減少
- 情報化への対応の遅れ
- 教員の長時間労働
- 学習意欲の低下
- 感染症への対応

※特支級などに在籍する児童生徒や外国人児童生徒の増加、いじめや不登校発生件数の増加など

課題の解決に向けた取組み

新しい時代の学校教育の実現

- 新学習指導要領の着実な実施
- 学校における働き方改革
- GIGAスクール構想

「正解主義」「同調圧力」への偏りからの脱却

一人ひとりの子どもを主語にする学校教育の実現

学校教育にとって極めて重要な転換期を迎えている。

出典：中央教育審議会答申「令和の日本型教育の構築を目指して」

富山市でも、この時代の要請に対応していくことが求められている。

2. 多様な学びの場の提供

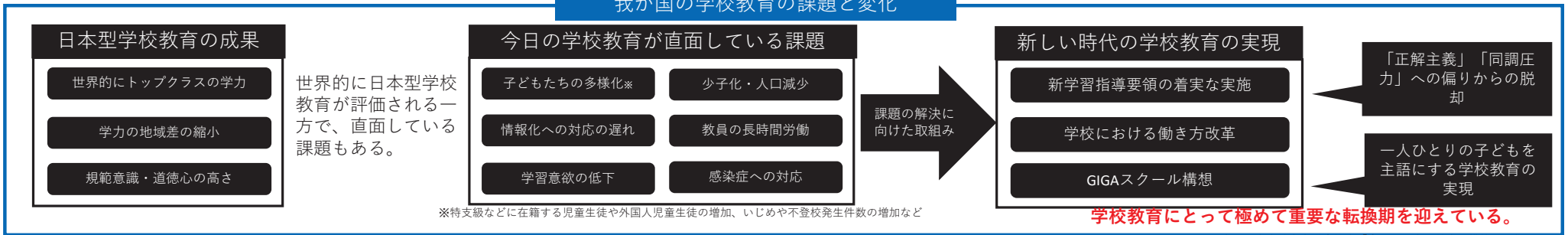
- 一定規模の集団の中で学ぶ環境づくり（学校規模の適正化）
- 適正化を進める間の子どもたちの学びの場の充実（小規模特認校のあり方）
- 悩みを抱える子どもの居場所づくり（適応指導教室や不登校特例校）
- ICT教育のための機器類や教材の充実
- 「医療的ケア運営協議会」設置に向けた調査研究

富山市立小・中学校再編計画

- ・学校再編推進
- ・水橋地区義務教育学校整備
- ・老朽化対策
- ・GIGAスクール構想推進

- ・ICT機器の充実
- ・イェナプラン的教育の推進
- ・教員の資質向上のための研修の充実 など

我が国の学校教育の課題と変化



富山市でも、この時代の要請に対応していくことが求められている。

出典：中央教育審議会答申「令和の日本型教育の構築を目指して」

1. 2で示した内容を学校だけで取り組むには自ずと限界



3. 保護者や地域との協働

- コミュニティ・スクールによる学校運営と教育活動の改善・充実
- 食育の普及啓発や食に関する学習・体験活動の充実
- 休日における部活動の地域移行（再掲）
- 教育に対する理解醸成のための広報・啓発活動

・ CSの全市的拡大 ・ 保護者への啓発リーフレットの配布 ・ 教育フォーラムの開催



富山・金沢こどもサミット 宣言書の作成



テーマに対する自分の意見や
考えを出し合う生徒たち

テーマに対して出されたグルー
プの意見や考えを分類整理





富山・金沢子どもサミット 3月19日(日)



子どもサミット宣言をグループごとに発表する生徒たち

子どもサミット宣言書を文部科学省の担当者に手渡す生徒





G 7 教育大臣会合 5月13日(日)



子どもサミット宣言を英語で
発表する本市の生徒



永岡文部科学大臣から
質問と賞賛



会議後 G 7 各国教育大臣
等との自由な意見交換

未来につなぐ富山市の教育 ～「教える」から「育てる」へ～

- ・ 多様な意見や考えに納得解を見いだす
- ・ 問題解決的な学習を推進する



- ・ 一定規模の集団が必要不可欠



いずれも大事
一人一人に応じた教育(環境)

- ・ 学校規模適正化には一定期間を要する
- ・ 大人数の学校には行きづらい 等



- ・ 小規模特認校、不登校特例校検討
- ・ 適応指導教室や相談室の整備



未来につなぐ富山市の教育 ～「教える」から「育てる」へ～

変化の激しいこれからの社会を 力強く生き抜く子どもたちを育てるために・・・

子どもたちの教育において、学校と保護者の皆様との連携、協働は必要不可欠です。

市P連の皆様には、今後とも本市の教育行政に対しまして、格段のご理解とご支援をお願いします。

AMAZING TOYAMA

ご清聴ありがとうございました

